



にしきの つうしん
錦乃通信

Mamiya J.H.S School News

令和8年4月30日(木)

さいたま市立馬宮中学校

令和8年度 第2号

学校教育目標

未来を拓け ~自己の創造・生きる自信~

SINCE 1947

School Education Goal

Open your Future ~Self Creation

・ Confidence to live~

「若葉の季節に寄せて」

校長 ^え衛 ^{とう}藤 ^{しん}伸 ^{すけ}介

校庭や通学路の木々がいっせいに若葉を広げ、生命の息吹を感じさせてくれる季節となりました。明日から始まる優しい陽光と爽やかな風に包まれる5月は、心と体を前向きに整え、新たな一步を踏み出す力を与えてくれる時期でもあります。朝の登校時間、校内に響く生徒たちの元気な声やあいさつに、学校全体が明るいエネルギーに満ちていることを感じています。

新年度が始まってから早くも一か月が経ちました。新しい学年、新しい学級、新しい人間関係の中で、生徒の皆さんは多くの経験を積み重ねてきたことと思います。期待に胸を膨らませながらスタートを切った一方で、緊張や不安、戸惑いを感じた場面も少なくなかったのではないのでしょうか。それでも日々の学校生活の中で、授業に真剣に取り組み、仲間と協力しながら活動する姿が随所に見られ、着実に学校生活のリズムをつかみ始めている様子が伝わってきます。

中学校時代は、心も体も大きく成長し、自分自身と向き合う時間が増える大切な時期です。友人関係や学習への取り組み、将来への漠然とした不安など、さまざまな思いを抱えながら日々を過ごしていることでしょうか。思い通りにいかないことや、自信をなくしてしまうことがあっても、それは成長の途中である証です。失敗やつまずきも含めた一つ一つの経験が、皆さんを一回り大きくしてくれます。

5月は、年度当初の緊張が少しずつ和らぎ、学校生活を落ち着いて見つめ直すことのできる時期です。今の自分はどんな目標を持っているのか、どんなことを大切にしたいのかを改めて考え、自分なりのペースで歩みを整えてほしいと思います。学習面においては基礎を大切にし、わからないことをそのままにしない姿勢が重要です。生活面においては、時間を守ること、あいさつをすること、相手の気持ちを考えた言動を心掛けることなど、当たり前のことを丁寧に積み重ねることが、信頼や安心につながります。

また、これから予定されている行事や日々の活動は、仲間と協力しながら取り組む力を育てる貴重な機会となります。一人では成し遂げられないことも、仲間と力を合わせることで達成できる喜びがあります。その過程で生まれる対話や工夫、時には意見の違いも、皆さんの成長に欠かせない学びです。互いのよさを認め合い、支え合いながら活動する姿勢を大切にしてほしいと願っています。

本校では、生徒一人ひとりの個性や可能性を大切にした教育活動を進めています。教職員一同、生徒に寄り添い、声に耳を傾けながら、成長を温かく見守り、支えていきたいと考えています。困ったことや悩みがあるときは、遠慮せずに相談してください。学校は、皆さんにとって安心できる居場所でありたいと願っています。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に深い御理解と温かい御協力をいただき、心より感謝申し上げます。家庭や地域での見守りや励ましが、生徒たちの大きな力となっています。今後とも学校と家庭、地域が連携しながら、生徒たちの健やかな成長を支えていければと思います。

新緑が輝きを増すこの時期、生徒一人ひとりが自分らしく、前向きに学校生活を送れるよう教職員一同力を尽くしてまいります。今月もどうぞよろしくお願いいたします。